

【仁井田伝統行事】

1 火振りかまくら



仁井田では約300年前の江戸後期から小正月行事として行われ、新田開発に伴い、五穀豊穰、無病息災、商売繁盛を祈願しました。昭和25年に中断しましたが、平成2年の秋田市制100周年に40年ぶりに復活しました。毎年1月15日、御野場中学校近くの水田で縄で束ねた稲わらに点火して振り回します。

2 あきた大落まつり



仁井田は江戸時代から「あきた大落」の産地で、砂糖漬けのお菓子の原料として出荷されていましたが、食生活の変化に伴い、栽培は少なくなりました。この伝統ある大落を末永く知ってもらおうと旧村役場跡地に植え、平成9年から6月上旬に「あきた大落まつり」を始めました。大落を前に「ふきっこ唄」や「仁井田節」の踊りが披露され、落せんべい、落菓子や落アイスも振る舞われています。

【平成28年度南部市民サービスセンター利用状況】

期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

部屋名	年間計	部屋名	年間計
多目的ホール	1,368団体	和室	1,624団体
	17,833名		10,201名
地域文化ホール	901団体	洋室	1,144団体
	13,953名		8,850名
調理室	72団体	合計	5,109団体 (前年比14%UP)
	534名		51,371名 (前年比9%UP)

【第4回なんぴあまつりのお知らせ】

10月14日(土)・15日(日)開催予定です。主な内容として、バザー、軽食、野菜販売、ステージ発表等です。詳細については後日お伝えします。たくさんのご来場お待ちしております。

南部地域づくり協議会（南部市民サービスセンターなんぴあ内）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5番1号

電話 018-838-1211

FAX 018-829-5311

mail nampia@citrus.ocn.ne.jp



「昨年のホタルまつり」

「おのぼホタル会」

おのぼホタル会は平成19年に御野場団地住民、四ツ小屋農業者を中心に結成された団体です。かつての四ツ小屋は「ホタルの名所」として知られており、「四ツ小屋の夜空を照らすホタルの光」と読まれた句があるほどです。御野場団地ができた頃にも庭先にホタルが飛んできて驚いたものです。今ではホタルの数も減りましたが、ホタルの里復活を目指して活動しています。

おのぼホタル会 会長 坂本公悦

就任のご挨拶

南部市民サービスセンター
所長 工藤 伸二



南部地域の皆さん、こんにちは。

5月1日付けで南部市民サービスセンター所長を拝命いたしました。当サービスセンターは、5月12日で満3歳になり、小さなお子様から、ご高齢の方々まで、多くの地域住民にご利用いただき、とても賑わいを見せています。

これは、指定管理者として利用者にと丁寧に対応しながら、施設の管理運営に当たってこられた南部地域づくり協議会の皆様のご尽力に負うところが大きく、そのご労苦に感謝を申し上げます。

さて、地域づくり協議会のもう一つの役割は、その名にあるとおり「地域づくり」です。「まちづくり」や「地域おこし」とも共通する言葉ですが、南部地域をどうやって魅力的な地域にしていくかという大きな課題があります。

南部市民サービスセンターは、南部の地域力を結集し、住民の皆さんと共に力を合わせて、魅力と活力のある地域づくりを目指してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

【南部地域づくり協議会理事一覧】

職名	氏名	地区	担当	職名	氏名	地区	担当
会長	佐藤 義明	御野場	総括	理事	新田 宏光	四ツ小屋	広報
副会長	川村 良喜	四ツ小屋	総務		榎 昌範	四ツ小屋	企画
	千田 典夫	牛島	企画		浅利 吉晴	上北手	まつり
	嵯峨 兼信	上北手	企画		鎌田 一美	上北手	広報
常任理事	上村 隆策	仁井田	広報		相場 清和	仁井田	企画
	平野 貢則	大住	まつり		相場 隆	仁井田	まつり
	多田 正明	御所野	まつり		進藤 征喜	大住	企画
	菅原 昭子	牛島	まつり		長谷部 三夫	大住	広報
	鈴木 久美	牛島	広報		三浦 喜夫	地区団体	まつり
	相澤 茂樹	牛島			福井 修	地区団体	広報
理事	佐藤 修	御所野	企画		加藤 敏	地区団体	企画
	金 伸彦	御所野	広報		伊藤 榮二	地区団体	まつり
	進藤 富夫	御野場	企画		本間 廣清	地区団体	まつり
	大縄 聖	御野場	まつり				